

the Future ザ・フューチャー (2011)

THE FUTURE

メディア 映画

ジャンル ドラマ コメディ

製作国 カナダ

色彩 Color

時間 91分

初公開日 2013/01/19

公開情報 パンドラ

【キャッチコピー】

<いままで>と<これから (Future) >のわたし
ひとりの女性のこれから

【解説】

現代アート・シーンを中心に音楽や小説など多彩に活躍する世界的女性アーティスト、ミランダ・ジュライの「君とボクの虹色の世界」に続く映画監督第2作。人生の残り時間を意識し始めた35歳のヒロインの心の揺らめきを独創的な語り口で繊細に綴る。

同棲4年目のジェイソンとLAのアパートに暮らす35歳の女性、ソフィー。ある日、ケガをした猫“パウパウ”と出会い、動物シェルターに送り届ける。パウパウを30日後に引き取ると決めたソフィーとジェイソンは、ふと自分たちに残された時間に思いを馳せる。そしてこの30日間でやりたいことをやろうと決意する。さっそく2人は仕事を辞めると、ソフィーは毎日1つをノルマに新作ダンスの創作に取り組み、一方のジェイソンは環境保護のために木を売るボランティア活動に精を出すのだが…。

【クレジット】

監督	ミランダ・ジュライ	Miranda July	
製作	ジーナ・ウォン	Gina Kwon	
	ローマン・ポール	Roman Paul	
	ゲアハート・マイクスナー	Gerhard Meixner	
製作総指揮	スー・ブルース＝スミス	Sue Bruce-Smith	
脚本	ミランダ・ジュライ	Miranda July	
撮影	ニコライ・フォン・グラウヴェニッツ	Nikolai von Graevenitz	
プロダクションデザイン	エリオット・ホステッター	Elliott Hostetter	
衣装デザイン	クリスティ・ウィッテボーン	Christie Wittenborn	
編集	アンドリュー・バード	Andrew Bird	
音楽	ジョン・ブライオン	Jon Brion	
音楽監修	マーガレット・イエン	Margaret Yen	
出演	ハミッシュ・リンクレイター	Hamish Linklater	ジェイソン
	ミランダ・ジュライ	Miranda July	ソフィー
	デヴィッド・ウォーショフスキー	David Warshofsky	マーシャル
	イザベラ・エイカース	Isabella Acres	ガブリエラ
	ジョー・パターリック	Joe Putterlik	ジョー
	アンジェラ・トリンバー	Angela Trimbur	